

かいぎろく  
会議録

かいぎめいしょう 会議名称	だい きさいわいくくみんかいぎ だい かいせんもんぶかい ちいきりよく く ぶかい 第5期幸区区民会議 第5回専門部会「地域力で暮らしやすいまち部会」
にちじ 日時	へいせい ねん がつ にち きん ごご じ ぶん ごご じ 平成27年2月20日(金) 午後6時30分～午後8時
かいじょう 会場	さいわいくやくしよ かい こうどう 幸区役所4階 講堂
しゅつせきしゃ 出席者	くみんかいぎいいん ごじゅうおんじゅん ●区民会議委員(五十音順) いとうよしみちいいん おのすぐるいいん さとうれいぞういいん たかはしのぞみいいん なりかわしんいちいいん ぶかいちょう 伊藤善通委員、小野偉委員、佐藤例蔵委員、高橋希委員、成川慎一委員(部会長)、 ふじいてるみいいん まつしせつこいいん ふくぶかいちょう むらたせいこいいん 藤井照美委員、松井節子委員(副部会長)、村田清子委員 ●事務局 さいわいくやくしよ すいしんぶきかくか いまむらけんじかちょう かとうたけしかりちょう すずきふみあき 幸区役所まちづくり推進部企画課 今村健二課長、加藤剛史係長、鈴木文祥 しよくいん やまだゆりなしよくいん 職員、山田侑里奈職員 こうれい しょうがいこうれいしやしえんがかり おおしろけいこかりちょう 高齢・障害課高齢者支援係 大城敬子係長 かぶ けいかくぎじゅつけんきゅうしよ あべ あきら (株) 計画技術研究所 阿部 正
けつせきしゃ 欠席者	あおきはるひこいいん かみやおさむいいん ならばやしてるえいいん にしもとまるどにあいいん 青木晴彦委員、神谷修委員、檜林照江委員、西本マルドニア委員
ぼうちょうしゃ 傍聴者	にん 0人
はいふしりょう 配布資料	●議事次第 ●資料1 ひありんぐちょうさほうこく ゆめみがさきちいきほうかつしえんせんたー ヒアリング調査報告「夢見ヶ崎地域包括支援センター」 ●資料2 ひありんぐちょうさほうこく ちいきほうかつしえんせんたー ヒアリング調査報告「かしまだ地域包括支援センター」 ●資料3 ちょうないかい じちかいかつせいこうこうざ しりょう 町内会・自治会活性化講座 資料 ●資料4 こんご ちょうさしんぎ あん 今後の調査審議について(案) ●資料5 だい きさいわいくくみんかいぎ だい かい ほうこくないよう あん 第5期幸区区民会議(第3回)における報告内容について(案) ●資料6 だい きさいわいくくみんかいぎ すけじゅーる あん 「第5期幸区区民会議」スケジュール(案) ●その他1 だい きさいわいくくみんかいぎだい かいせんもんぶかい ちいきりよく く 第5期幸区区民会議第4回専門部会(地域力で暮らしやすいまち 部会)摘録 ●その他2 だい きさいわいくくみんかいぎいいん さんよめいぼ 第5期幸区区民会議委員・参与名簿 ●障害者相談支援センターのご案内 しょうがいしやそうだんしえんせんたー あんない ●鋼管通2丁目町内会資料 こうかんどおり ちょうめちやうないかいしりょう ●地域子育て支援センターリーフレット ちいきこそだ しえんせんたーリーフレット
ぎだい 議題	1 ひありんぐちょうさなご ほうこく ヒアリング調査等の報告について 2 こんご ちょうさしんぎ 今後の調査審議について 3 だい きさいわいくくみんかいぎ だい かい ほうこくないよう 第5期幸区区民会議(第3回)における報告内容について 4 こんご すけじゅーる 今後のスケジュールについて
けつていじこう 決定事項	1 こんご ちょうさしんぎないよう けつてい 今後の調査審議内容の決定 ・ こんご ひありんぐちょうさについて、にちじ、さんかしゃ けつてい ひありんぐさき 事務局から新たに提案した「認知症カフェ」については、全体的な調査審議の状況

	<p>を見ながら実施可否を引き続き検討することとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現時点ではヒアリング項目の加除修正は行わないこととした。</li> </ul> <p><b>2 第5期幸区区民会議（第3回）における報告内容の決定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報告内容のうち、これまでの調査審議により見えてきた、来年度の調査審議の方向性は、「町内会・自治会の活性化の方策を探り、地域包括ケアシステムの構築につながる見守り活動を目指していく」という内容に修正し、その他は原案どおり決定した。</li> <li>報告者は小野委員に決定した。</li> </ul>
<p>かいぎ ないよう 会議の内容 および おも はげん 主な発言</p>	<p><b>1 ヒアリング調査等の報告について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●資料1、2について成川部会長（ヒアリングリーダー）が概要を説明した。</li> <li>●資料3について事務局が概要を説明した。</li> <li>●夢見ヶ崎地域包括支援センター、かしまだ地域包括支援センターのヒアリング結果及び「町内会・自治会活性化講座」の情報を共有すると共に意見交換を行った。</li> </ul> <p><b>【地域包括支援センターへのヒアリング調査における感想等について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括支援センターは、町内会・自治会と、より円滑な協力体制を築いていきたいと考えているものの、連携が進んでいないように感じる。実態はどうか。 →町内会・自治会に地域包括支援センターの業務内容が知られていないことも関係していると思う。地域包括支援センターの役割を、町内会・自治会も含め、地域にもっと広めていくことが必要である。（事務局） →地域包括支援センターに対して、町内会・自治会に向いて、業務内容などの周知をもっとして欲しいと要望を出している。地域包括支援センター自体の努力が足りないと思う。</li> <li>地域包括ケア会議という会議があるが、どの程度開催しているのか。 →地域の状況に合わせて、町内会・自治会を含めた会議などを不定期で開催している。地域によって、会議回数、対象区域、会議内容、構成メンバーは異なる。（事務局）</li> <li>日常生活の些細な変化を、隣近所に暮らす方が気付く機会が多い。気付いた時点で適切な支援機関につなぐことができると良い。</li> <li>町内会・自治会など既存組織で見守り体制を構築することができると良い。</li> <li>地域包括支援センターについて、以前よりは知られてきたとは思いますが、まだまだ足りない。町内会・自治会に、年1回でもいいので、地域包括支援センターの方から挨拶に行くなどアピールしてほしい。民生委員としても、町内会・自治会に対して、地域包括支援センターについて周知するようにしている。自分たちの地域に、地域包括支援センターがあって安心と思えるようにしたい。</li> </ul>

- ・地域包括支援センターが来なければ、町内会・自治会から地域包括支援センターにアプローチすることも必要ではないか。

### 【「町内会・自治会活性化講座」の感想等について】

<第1回・講師：大下氏（元宮前区長）>

- ・一人のリーダーが先導するのではなく、地域を巻き込むというところが良かった。

<第2回・講師：佐藤氏（立川市大山自治会長）>

- ・佐藤氏はリーダーシップなど能力のある人で聞けて良かった。
- ・人づくり、人間関係が地域の底力だという話があったので、そういう関係を町内会・自治会の中で築けると良い。
- ・24時間対応の相談窓口は、昼間は職員がいるから良いが、夜は会長が携帯電話を持っているから成り立っている状況で、役員に負担がかかってしまっていると感じた。
- ・自治会加入率100%というのは、自治会スタート当初からそうであったということがポイント。また、都営団地だからかもしれないが、管理組合がないこともポイントだと思う。通常は管理組合に全世帯が加入し、自治会は任意での加入になる。
- ・大山自治会の取組は団地の参考になるが、この団地だからできる部分も大きい。しかし、参考になるアイデアがたくさんあり、取組のヒントになる。
- ・一緒に取り組んでくれる、やる気がある人を集めることが重要だと思った。

## 2 今後の調査審議について

- 資料4について事務局が説明した。
- ヒアリング調査について、ヒアリング先や参加者などを確認すると共にヒアリング項目について加除修正等検討した。

種別	ヒアリング先	リーダー	実施日	時間 (予定)	場所	出席者
障害者	障害者 相談支援 センター	まつ井	2月24日 (火)	10:00～	幸区役所 プレハブ 会議室	おの 小野、 さとう 佐藤、 むらた 成川、 むらた 村田
町内会・ 自治会	鋼管通 2丁目 町内会	なりかわ 成川	3月5日 (木)	14:00～	鋼管通 2丁目 町内会館	おの 小野、 なりかわ 村田
	くぬぎ台団地 自治会	いとう 伊藤	らいねんど 来年度	みてい 未定	みてい 未定	みてい 未定
高齢者	戸手中部 町会 (九十九会)	さとう 佐藤	らいねんど 来年度	みてい 未定	みてい 未定	みてい 未定
子ども	地域子育て 支援センター ふるいちば	むらた 村田	3月10日 (水)か 11日(木)	みてい 未定	みてい 未定	おの 小野
その他	認知症カフェ	(今後の調査審議を踏まえて実施について検討)				

### 【ヒアリング項目の加除修正等について】

- ・現状把握と共に地域に期待する役割などを聞くことで、今後の取組を検討するヒントになると思う。ヒアリング項目は今のままとし、その都度臨機応変に聞いていけばいいのではないかと。
- ・地域子育て支援センターに対しては、ボランティアによるサポート内容なども聞いていきたい。

### 【来年度の取組内容について】

- ・試行的に実施とは特定の町内会・自治会で見守り体制の構築に取り組むということか。  
→取組の一例として、町内会・自治会を中心とした見守り活動（向こう3軒両隣など）を挙げた。他に効果的と思われる取組があれば意見交換していきたい。（事務局）
- ・現在でも老人クラブなどの一部で、組織的に見守り活動を実施していることはあ

るが、もう少しシステム化することはできないかと考えている。

- ・ 試行的な取組は必要だと思う。町内会・自治会で取組む場合に、ある班はできるが違う班ではできないといったこともあると思う。また、町内会・自治会に加入していない方への対応といった課題もあるため、老人クラブの方が取り組みやすいのではないかと。

### 3 第5期幸区区民会議（第3回）における報告内容について

- 資料5について事務局が説明した。

- ・ 来年度調査審議の方向性については、今の時点ではあまり具体的に報告できる内容ではない。
- ・ 今後の調査審議にあたっては、第4期の「みんなで見守りたい」からの発展は必要である。高齢者だけでなく、障害者や子どもも含んだ内容が求められている。
- ・ ヒアリング調査から、魅力的な地域の見守り活動による町内会・自治会の活性化の方策を探り、地域包括ケアシステムの構築につなげればよいのではないかと。

### 4 今後のスケジュールについて

- 資料6について事務局が説明した。
- 第2回企画運営部会は平成27年3月4日（水）18：30からとする。
- 第3回区民会議は平成27年3月19日（木）18：30からとする。